

令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	音楽劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	2企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	(とくひ)かんさいげいじゅつしんこうかい・かんさいかげきだん 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団	団体ウェブサイトURL	https://www.kansai-opera.co/
代表者職・氏名	理事長 湯浅 契		
制作団体所在地	〒 534-0025 大阪府大阪市都島区片町2丁目4-14 TAKUTOビル7階	最寄り駅(バス停)	京橋駅
電話番号	06-4801-8185		
ふりがな 公演団体名	(とくひ)かんさいげいじゅつしんこうかい・かんさいかげきだん 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団	団体ウェブサイトURL	
代表者職・氏名	理事長 湯浅 契		
公演団体所在地	〒 制作団体に同じ 制作団体に同じ	最寄り駅(バス停)	制作団体に同じ
制作団体 設立年月	2006年6月		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 湯浅 契 理事 23名	事務局スタッフ 4名 団員 170名 賛助会員 法人 13社 個人 9名	
事務体制 (専任担当の有無)	他の事業と兼任の事務担 当者を置く	本事業担当者名	三角 恵子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	中島佳子

<p>制作団体沿革</p>	<p>【特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団】 昭和24年関西歌劇団の前身となる関西オペラグループを設立 平成18年2月関西芸術振興会設立 同年6月特定非営利活動法人として認証・登記 平成29年10月法人名を特定非営利活動法人関西芸術振興会・関西歌劇団に改称(同月26日登記) 昭和24年に故・朝比奈隆を中心に設立された関西で最も歴史のある「関西歌劇団」の運営および公演・演奏会の開催。 若手歌手他を対象にオペラ歌手の研修事業を実施するほか、一般の方を対象にしたオペラ教室、合唱クラスを開講。 関西唯一のクラシック音楽専門紙、関西音楽新聞(Classic Note・月刊)の定期刊行も行っている。</p>			
<p>学校等における公演実績</p>	<p>2017年4月26日 平成29年度県民芸術劇場(学校公演)西宮市立上ヶ原南小学校体育館 「ワークショップと合同コンサート」オペラ『魔笛』より 合唱 ～きれいな鈴だ… 2017年6月15日 上宮学園 上宮中学校 芸術鑑賞会 関西歌劇団 Foto Opera 惚れ薬騒動にて候 ～オペラ「愛の妙薬」より～ 2018年10月24日 平成30年度県民芸術劇場 兵庫県立大学附属高等学校公演 関西歌劇団 Foto Opera 「惚れ薬騒動にて候」～オペラ愛の妙薬より～ 2019年11月13日 神戸市立摩耶兵庫高等学校 芸術鑑賞会 神戸文化ホール大ホール 関西歌劇団 Foto Opera 惚れ薬騒動にて候 ～オペラ「愛の妙薬」より～ 2022年6月7日 淳心学園 芸術鑑賞会 アクリエ姫路中ホール 関西歌劇団 ヴォーカルアンサンブル《ノスタルジア》によるコンサート</p>			
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>2022年10月7日 美浜町小中学校アウトリーチ 美浜町立美浜中学校・福井県立綾南東特別支援学校 関西歌劇団 ヴォーカルアンサンブル《ノスタルジア》によるコンサート</p>			
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>無</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>			
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>		
		<p>PW:</p>		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団】

対象	小学生(低学年)	○			
	小学生(中学年)	○			
	小学生(高学年)	○			
	中学生	○			
企画名	合唱演奏とオペラ《サンドリヨン～シンデレラ～》ハイライト（日本語）				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>演目 オペラ《サンドリヨン》ハイライト 作曲 ジュール・マスネ 原作 シャルル・ペロー「シンデレラ」 指揮 金正奉 演出 井原広樹</p> <p>【プログラム構成】 ① ご挨拶 ② みんなで歌おう～ワークショップの成果発表 (休憩) ③ オペラ《サンドリヨン～シンデレラ～》ハイライト ④ キャスト紹介 質問コーナー</p>				90 分
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名		
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況		
演目概要	<p>義母伯爵夫人と二人の娘が、王子の花嫁を選ぶ舞踏会に出掛けるのを見送るサンドリヨン。名付け親の妖精がサンドリヨンに衣裳を纏わせ、夜の12時までには帰るよう伝え舞踏会へ送り出します。舞踏会で王子とサンドリヨンは恋に落ちますが、12時の鐘に慌て逃げ去り片方のガラスの靴が脱げてしまいます。義母達から舞踏会での様子(嘘)を聞いたサンドリヨンはショックを受け、家を出ます。魔法の森で彼女を探す王子に気づき二人は魔法の眠りにつきます。森で父親に見えられたサンドリヨンは全て夢だったと絶望しますが、王子がガラスの靴の娘を探しているとなると宮殿の広間に行き、王子の前でガラスの靴を履き、二人は再会を喜びます。</p>				
演目選択理由	<p>「シンデレラ」は誰もが知っている物語です。この物語を通して音楽と演劇が一つとなるオペラを身近に感じていただき、登場人物の気持ちになり、喜びや悲しみ等を感じ取っていただきたいと思い、このオペラを選びました。 また、女性の声にも色々な種類があるという事も紹介したいと思います。</p>				
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>オペラは鑑賞のみとしますが、プログラム②のみんなで歌おう～ワークショップの成果発表～において、生徒と歌手と一緒に練習した曲を会場の席にて合唱します。 (状況により舞台上に10～15名出てきていただき、プロが間に入り一緒に歌うことも可能です)</p>				
出演者	<p>ソリスト：岡本真季、鈴木彩華、森 愛、蒔田奈々穂、堀口莉絵、大西 凌、乾 彩子 ピアニスト：満多野志野 合唱：井田佳世、津石晃子、藤原英恵、長谷川弥紀、林圭子、席定真弓、杉本彩葉、杉中陽菜 語り：福住恭子</p>				
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者： 17 名 スタッフ： 5 名 合計： 22 名	運搬	積載量： 1 t 車 長： 5380 m 台 数： 1 台		

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時半～11時半		13時半～15時	10分	15時半～16時40分	17時
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月		
	20日	0日	0日	0日	20日		
	11月	12月	1月	計		50日	
	10日	0日	0日				
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。						
児童・生徒の 参加可能人数	本公演			共演人数目安			
				鑑賞人数目安		500名	

シンデレラと魔法使い



ガラスの靴を持った王子



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出や
がわかる写真)

※採択決定後、採
択団体へ図面等詳
細の提出をお願い
します。

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	500名
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>①〈ご挨拶〉 音楽が流れ歌手たちが登場し、生の歌声にてアンサンブルを聞いていただきます。</p> <p>②〈共演曲を使い指導〉 小学校:「かえるの合唱」「ずいずいずっころぼし」等で輪唱、手遊び付きの演奏をします。 中学校:「翼をください」「いのちのうた」を歌唱いたします。 合唱共演曲については、学校側で選んでいただいた曲を使用し、指導させていただきます。 その際、呼吸の大切さ、言葉の大切さ等を伝え、合唱曲を更に充実させるよう導きます。</p> <p>③〈どう思う?〉 「どんな色が好き」を一緒に歌唱し、色について話した後3～5曲演奏し、何色を感じたか?どんな気持ちになったのか?と問いかけます。 (数名にマイクを向け発表していただきます) シンデレラの物語の音楽を少し演奏し、本公演への興味を持っていただくように導きます。</p> <p>④〈ミニ・コンサート〉 プロ歌手がアンサンブルで数曲歌唱します。 ※曲に関してご希望があればお伺いします。</p> <p>⑤〈質問コーナー〉 生徒からの質問に答えさせていただきます。</p>		
<p>ワークショップの ねらい</p>	<p>生の歌声やアンサンブルを通して、音楽の持つ表現力や素晴らしい可能性を子どもたちに感じてもらい、将来の夢に繋げていくことを狙いとしています。 音楽の調性により、どう感じたのか、どのようにイメージしたかを問いかけ、それを色に例えたとしたら、何色でしょうか?と、対話に繋がたいと考えます。</p>		
<p>その他ワークショップに 関する特記事項等</p>	<p>事前に相談し送らせていただく課題曲の練習をしてください。</p>		